

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	4人	1人	10人

前回の改善計画	
①	担当者に積極的にサービス担当者会議に参加する機会を設け、ケアプラン、サービス内容の把握を習慣づける
②	ミニカンファレンス開催時冒頭で利用者のケアプラン、生活目標を担当者から説明後、現状の課題の確認や支援方法について話し合うようにすることで、プランに沿った記録を意識づける
前回の改善計画に対する取組み結果	
①	一部の担当者が出席できた機会はあったが、ほとんどにおいて出席できる時間調整ができなかった。
②	カンファレンスがほとんど開催できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8	0	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	8	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	5	3	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	2	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	新規利用開始前にミーティング等を通じて利用者の情報共有を行い、初期の慣れていない時期の本人や家族への声かけやコミュニケーションを意識し気遣いを行っている。本人を支えるために本人と家族の意向にずれがないよう調整する、「まず」「とりあえず」といった形で慣れていない初期の時期でも達成可能な提案を心がけている。可能な場合、担当者が担当者会議に出席している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	情報共有は行っているものの個々のサービス内容やニーズ等を把握しきれていないことがあったり、サービス内容の実施がケアプランに沿ったものを提供できていなかったりしたケースが多かった。利用者との関わりについても、関係づくりが不十分な時期に声かけや気遣いを多くし過ぎて嫌な思いをさせてしまうこともあった。家族支援については、送迎時に会う機会がない場合は関係を作るまでには至らなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①	担当者に積極的にサービス担当者会議に参加する機会を設け、ケアプラン、サービス内容の把握を習慣づける
②	ミニカンファレンス開催時、冒頭で担当者から利用者のケアプラン・生活目標の説明を行った後、現状の課題の確認や支援方法について話し合う。また、プランに沿った記録を意識づける
③	新規利用者は、利用開始日から1か月以内に担当者がミニカンファレンスを開催する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	3人	1人	10人

前回の改善計画	
① 担当者に積極的にサービス担当者会議に参加する機会を設け、ケアプラン、サービス内容の把握を習慣づける	
② ミニカンファレンス開催時冒頭で利用者のケアプラン、生活目標を担当者から説明後、現状の課題の確認や支援方法について話し合うようにすることで、プランに沿った記録を意識づける	
前回の改善計画に対する取組み結果	
ミーティングの参加や担当者会議の内容の確認をしっかりとすることで利用者の状況把握ができており、できている割合が若干多かった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	3	1	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	4	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	3	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	5	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の記録・ケアプラン・面談内容等が記載された書面等やカンファレンスを通して、利用者ニーズを情報収集することで、日頃の関わりの中で意識し個別的に支援することができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者や書面からの情報収集が十分ではなく、共有までには至らないため <ul style="list-style-type: none">・プラン内容が理解できていない、あるいは理解できるがアセスメントができず目標につながらない・利用者が高齢であることや疾患が関係することで本人の気持ち(ニーズ)ややる気を引き出すなどの関わりが難しい	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
表面的な「～したい」ではなく、どのような人生を送りたいか、どのような自分ですごしたいかといった視点で利用者の望みを引き出すやりとり (コミュニケーション) を行い、その中で得た情報等を毎月のモニタリング表に記載する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

3. 日常生活の支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	2人	7人	1人	10人

前回の改善計画
「以前の暮らし方」をより知ることによって利用者の嗜好や習慣が理解できる。 一年一年歳を重ねることにより、伝えたい思いや願いが伝えにくくなり、周りがどのように汲み取っていくかが重要な支援となることを全体的に周知、ケアの工夫が必要である。 ① サービス担当者会議に参加した機会に利用者、家族の「以前の暮らし方」の情報収集の機会をもつ ② ミニカンファレンスの機会等に全体周知する
前回の改善計画に対する取組み結果
ミニカンファレンス等の開催が少なく、情報収集を行う機会が少なかったことで、「なんとかできている」と回答したスタッフが少なく、「あまりできていない」「ほとんどできていない」と回答したスタッフの割合が多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	7	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	8	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	6	4	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	0	9	1	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	0	8	2	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
食事・入浴・排泄といった基礎的な介助は何とかできている。 本人の気持ち、体調の変化などは、本人の表情や様子を観察し、ケース記録等で共有できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
以前の暮らしを10個以上把握ができていない。知ろうという努力をしたが、聞いても覚えられなかったり傾聴する意識が薄かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の緩やかな身体的・精神的変化等に気付いたり気になったりした場合には、担当者に報告する。 報告を受けた担当者は、報告を受けた日のうちに今後の対応について（方向性や対応策）を具体的に提示し、ケース記録にも青ペンで記載する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	5人	4人	10人

前回の改善計画
前回の改善計画を実行し、暮らし方や生活環境への関心を高めるための具体的対策として ① エコマップに関する知識を深める→ミニカンファレンスを活用しケアマネ中心に例を示し全体に知識向上を目指す ② 手軽にエコマップへ情報追加できる環境整備→エコマップを各利用者のケース記録ファイルに挟む。担当スタッフだけでなく、全スタッフが書き込みやすい環境を整え協力して情報追加していく
前回の改善計画に対する取組み結果
エコマップ自体の理解が不十分なうえ、普段あまり活用しないツールであること、人員不足からミニカンファレンスの開催がなく、主体的に取り組むことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	5	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	2	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	6	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	7	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ケアマネからの情報提供を中心に利用者本人の語りから、ゴミ出し支援やなじみの場所への外出支援等を行っている。また、必要時にはあんしん相談センターとともに地域への情報提供や働きかけの場を設けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人との会話などから本人が持つつながりや生活ぶりを知ることはあるが、その場限りの会話の一部として扱われ、情報としてチーム内に発信されることが少なく、共有される機会も少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
エコマップではなく、アセスメント表内の「主な日課」の情報についての記入、ならびに「サービスの週間スケジュール」についてはサービス利用だけでなく、日常の活動等の情報も追記する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	2人	10人

前回の改善計画
本来の「多機能」、「柔軟」を正確に理解し支援を提供するために、事業所の持てる機能、地域にある機能を合わせ、利用者が暮らしをする視点や意識を身につける必要がある。 項目4の改善計画(エコマップに関する知識を深める、エコマップへ情報追加できる環境の整備)を実施し、まず「暮らし方」「地域資源」を理解する
前回の改善計画に対する取組み結果
エコマップへの情報追加が実施できていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	3	1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	6	0	1	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	7	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	6	2	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	日々の変化に対し、申し送りや家族からの情報などを基に対応し、ニーズに応じた支援の提供ができている。(例えば、通い・訪問・泊りサービスの切替えや買物支援や受診送迎等)

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	エコマップの情報等を活用した支援ができているわけではなく、利用者全員の地域資源も活用できていない。状況に応じた適正な判断ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	エコマップではなく、アセスメント表内の「主な日課」の情報についての記入、ならびに「サービスの週間スケジュール」についてはサービス利用だけでなく、日常の活動等の情報も追記する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

6. 連携・協働

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	2人	5人	2人	9人

前回の改善計画
① コロナ禍でも感染予防を図りながら、参加可能な行事、イベント情報をお伝えし参加を募る ② オンライン会議を活用し、事業所内だけでなくご家族、他事業所ともうまく情報共有し、「連携」「協働」に努める
前回の改善計画に対する取組み結果
コロナ禍でもあり、なかなか会議やイベントにも参加できず、ケアマネを通して情報を得ることが多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	3	3	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	3	5	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	4	3	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	2	3	5	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	担当者会議や退院時のカンファレンス等の会議日などと調整ができた時は、現場スタッフ・看護師と参加しており、参加したメンバーから他のスタッフに情報を配信し連携がとれている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	参加できない時などは管理者とケアマネで参加しており、現場スタッフは情報収集のみ。また、コロナ禍であり、イベント等には参加できなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域密着型事業所としての地域との連携やつながりについて、学びやスキルアップの場になるよう ① 管理者・ケアマネ以外で運営推進会議に出席する職員を担当制（6か月ごと）とし、出席できるよう業務調整を行う ② 地域イベントの開催目的と自分たちに求められている役割を理解した上で、イベント等に参加する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

7. 運営

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	3人	1人	10人

前回の改善計画
前回の改善計画（運営推進会議議事録が出た時には全職員が目を通す環境を作る）を継続するとともに、地域密着型事業所として、地域に必要とされる拠点でいられるよう、毎年個別評価を通して意識づけを継続するとともに、地域から頂いた意見や苦情を支援や運営に反映できるよう改善→実行→見直しを継続する
前回の改善計画に対する取組み結果
運営推進会議議事録は全員が目を通すよう議事録をファイリングしいつでも目を通すことができるが、いつファイリングされたか不明のため回覧してからファイリングした方がよい。地域からの情報や苦情があれば運営に反映できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	0	6	2	2	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	7	1	1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	5	2	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	4	2	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	地域や家族からの意見や苦情に対しては、早急に振り返りをし、対策を話し合っている。新型コロナウイルスの影響もあり、イベントや運営推進会議が開催されなかったが、今年度からは再開され、地域からの意見等を聞くことができる。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	運営推進会議は、管理者やケアマネが代表で参加しているため地域の方と接する機会が少ない。また、運営推進会議議事録やミーティングを通じて情報提供されるが、スタッフ側から積極的に議事録を見て情報を共有しようとする意識が薄い。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域密着型事業所としての地域との連携やつながりについて、学びやスキルアップの場になるよう ① 管理者・ケアマネ以外で運営推進会議に出席する職員を担当制（6か月ごと）とし、出席できるよう業務調整を行う ② 地域イベントの開催目的と自分たちに求められている役割を理解した上で、イベント等に参加する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	8人	2人	0人	10人

前回の改善計画

前回の改善計画（施設内外の研修会に参加しスキルアップする、研修報告書や運営推進会議議事録等に目を通す、インシデントがあればすぐに対策をチームで検討、ミーティングで検証する）の継続とともに、以下の具体的方法を追加する

- ① スキルアップのための研修に参加できるよう研修開催案内の回覧を継続する
- ② ハプニング、インシデント発生当日、出勤者全員参加の検証と報告書作成を実施する

前回の改善計画に対する取組み結果

計画通り何とか達成できていたという意見が多いが、「あまりできていない」と感じるスタッフもおり、今後もチームとして継続した方がよいと思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	7	1	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	3	2	10
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	1	6	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	7	3	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
施設内研修は毎月実施しており、スタッフが持ち回りで担当し、ケアやサービスの質向上に努めている。また、ハプニングが発生した際、当日出勤者で速やかに検証し対策を立て実施している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
施設外部に出て研修を受講する機会はほとんどなく、施設内研修の参加にとどまるスタッフがほとんどだった。地域連絡会への参加は、管理者・ケアマネに限っており、事業所全体で誰もが参加できているわけではない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 地域密着型事業所としての地域との連携やつながりについて、学びやスキルアップの場になるよう
- ① 管理者・ケアマネ以外で運営推進会議に出席する職員を担当制（6か月ごと）とし、出席できるよう業務調整を行う
 - ② 地域イベントの開催目的と自分たちに求められている役割を理解した上で、イベント等に参加する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月15日

9. 人権・プライバシー

メンバー 10人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	6人	0人	10人

前回の改善計画	
前回の改善計画（「プライバシー保護の取組」「身体拘束等の排除、虐待防止の取組」についての施設内研修に参加し知識を高め言葉遣いや介助時に気を付ける、離席時の書類と取扱い、紛失防止に心がける）を継続し、更に以下の具体的対策を追加する	
① 虐待防止の観点からスタッフ間で言葉遣いが気になった場面で注意し合うと共に、タイムリーに注意し合えなかった場合、インシデントとして書面で報告し、「気になった言葉遣い」「どのような言い回しがよかったか」をミーティングで振り返る機会を設ける	
② 個人情報の取扱いについては書類管理の意識、チームで声かけを継続していく	
前回の改善計画に対する取組み結果	
言葉遣いが気になった場合、その時注意するよう心がけ、意識するようになったが、インシデントでの報告やミーティングでの検討には至らなかった。記録物などの個人情報の取扱いについて意識はしていたが、放置してあることもあり管理は不十分だった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	8	2	0	0	10
②	虐待は行われていない	5	5	0	0	10
③	プライバシーが守られている	4	3	3	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	5	2	0	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	6	2	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	施設内研修を通し「身体拘束や虐待防止について」の知識が高まったこと、状況や場面にに応じて注意しやすい環境であったことが、改善計画に取り組みの一つの要因でもある。また、個人情報の取扱いに関しては、管理が不十分ではあるが、以前よりは意識し取り組めたと思われる。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	身体拘束や虐待は行われていないが、「虐待の芽」の段階での発見・気付きをミーティング等で話し合い、周知する機会がなかった（事例がなかった）。ケースを記録する時は利用者の見守りをしながら行うことが多く、別の用事で離席する場合に放置しやすい。記録をするタイミングや時間がうまくとれていないのではないかと考える。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	「プライバシー保護の取組み」の一環として、まず個人情報の書類管理の取扱いについて意識するため、ケース記録の日中の置き場所を定め、離席時にも所定の場所に戻す。

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 これまで同様に専門職として明るい挨拶、親しみある立ち振る舞いを継続する。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 感染予防に十分努めながら、町内や地域からの依頼に応じ、協働する。また、感染状況を見ながらイベント等の情報共有や参加を再開する。</p>			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 今後も、地域の方々やあんしん相談と連携し、利用者の生活支援に必要な話し合いや情報共有の機会を持つ。</p>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 1年間の事業所の活動報告をDVDにまとめ、運営推進会議等の機会を通し、報告する。</p>			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 避難訓練実施予定は地域の方々にお知らせし、協働できるよう実施継続する。町内会と連携しやすい防災計画を模索していく。</p>			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

これまで同様に専門職として明るい挨拶、親しみある立ち振る舞いを継続する。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】 ※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

感染予防に十分努めながら、町内や地域からの依頼に応じ、協働する。また、感染状況を見ながらイベント等の情報共有や参加を再開する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

今後も、地域の方々やあんしん相談と連携し、利用者の生活支援に必要な話し合いや情報共有の機会を持つ。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

1年間の事業所の活動報告をDVDにまとめ、運営推進会議等の機会を通し、報告する。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

避難訓練実施予定は地域の方々にお知らせし、協働できるよう実施継続する。町内会と連携しやすい防災計画を模索していく。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 きだ整形外科クリニック	代表者	江端雄飛	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域の中で自宅での自分らしい生活が送れるよう、心身の状況や希望、置かれている環境を踏まえ「通い」「泊り」「訪問」のサービスを組み合わせながら支援をしています。在宅での生活を続けるために利用者のみならず、家族の要望や「小さな困りごと」に着目しながら支援させていただいています。また手を出し過ぎることがないように利用者一人一人のできること・持っている力を大切に、日々の生活の中で利用者自身が役割を持って生活できるような環境づくりを心がけています。
事業所名	ケアサービス ふたくち屋	管理者	福岡紀子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認				
B. 事業所のしつらえ・環境				
C. 事業所と地域のかかわり				
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				
E. 運営推進会議を活かした取組み				
F. 事業所の防災・災害対策				

